



金七 聖子さん

のとうまれ、のとそだちの地酒「大江山」
松波酒造 若女将

能登半島 支援会

×

わたす
nihonbashi



有馬 尚史さん

『風が灯るころ〜奥能登、珠洲の記憶〜』
監督・映像作家

トークイベント 能登の『イマ』を知る 能登食材のおつまみBOXと松波酒造の日本酒(1杯)付き

能登のために、石川のために
応援消費
おねがい

プロジェクト
石川県

10/12 (土曜日)
14:30~17:00 (14:00開場)

タイムスケジュール

- 14:30~15:25 〈トークタイム〉 スピーカーから、被災地の『イマ』を伺います。
①有馬 尚史さん(約15分) ②金七 聖子さん(約15分)
- 15:30~17:00 〈飲食タイム〉 スピーカーのお二人を囲み、能登半島の食材を使った
おつまみBOXと松波酒造様の日本酒(グラス1杯)を
お楽しみ頂きます。※それ以降のお飲み物は別費用にて承ります。

〈収支報告・ご寄付〉 皆様の大切な参加費の用途を明確にします。

参加費

5,000円

当日受付にてお支払い下さい。
現金のみのお取扱いです。

定員

50名

事前お申込制です。定員に
達しだい、ぴ切となります。

ご参加申込

右側のQRコードを読み取り、専用フォームよりお申込み下さい。
もしくは、店舗へお電話でご予約下さい。

わたす日本橋 中央区日本橋室町2-1-1日本橋三井タワー2階
TEL 03-3510-3185



スピーカー

松波酒造 若女将

金七 聖子さん

2024年元日、能登半島地震が襲いました。震災を機に、能登のやさしい土地、人々のやさしい笑顔は無くなりました。松波の街は大きな被害を受け、大江山の仕込みをしていた蔵も全壊し、大きく変わってしまった日常の風景を前に、なす術もなく立ちすくむのみの状態でした。しかし150年以上続く松波酒造の歴史を、ここで終わらすわけにはいきません。「能登はやさしや土までも」という言葉が残るこの地、今後もみんなの心の中に生き続けるように、私たちは立ち止まらず、復興に向けて前進します。GO!松波酒造、GO!能登、GO!みんなの笑顔がもどるまで。石川県鳳珠郡能登町字松波30-114 <https://www.o-eyama.com/>

スピーカー

監督・映像作家

有馬 尚史さん

『風が灯るころ〜奥能登、珠洲の記憶〜』この映画は、2023年5月5日に石川県珠洲市に発生した震度6強の地震から「キリコ祭」を通して、復興をテーマに撮っていく予定でした。しかし2024年1月1日、再び震度6強の地震が珠洲市で発生、予定は変更を余儀なくされました。去年の地震よりも被害は甚大、町は破壊尽くされてしまいました。私も、年末年始の復興の雰囲気取材するため、珠洲に滞在しており、そこで被災しました。発災後も、地元の方と協力をしながら避難所生活をして、撮影を継続。この地震で珠洲市に何があったのか、そして珠洲市はどんな場所だったか少しでもこの映画を通して伝えていければと考えております。それが珠洲市への関心を高めることや支援につながることを考えております。

皆様の大切な参加費は全て、被災地支援に使わせて頂きます。
参加費の50%をスピーカーへご寄付。50%を能登食材の軽食とお飲物代です。
※本イベントの運営・スタッフは、ボランティア(無償)です。



2024年9月24日(火)~

わたす日本橋 能登半島支援メニュー

期間中は、能登半島の食材を使ったお食事や松波酒造(能登町) ひやおろし『金の星』をお取り扱いしております。

秋酒【ひやおろし】金の星 純米吟醸(松波酒造株式会社)

※令和6年9月6日 解禁 数量限定 加越酒造様での協力醸造です。

石川県酒造組合の一斉販売企画「石川ひやおろし」。松波酒造は純米吟醸「金の星」。

2024年能登半島地震で被災した為、通常の仕込みはできず。前回の酒蔵から多くの手を借り、1月に仕込む予定の酒米を救出。小松市の酒蔵 加越様へ移送しました。2月より特別な酒造りが始まり、松波酒造の仕込み配合をそのままに春に上槽。秋まで熟成させてたタンクのお酒です。